

北^{きた}筈^{ささ}間^ま大^{だい}乗^{じょう}神楽保存会

(岩手県 花巻市)



出演日時：10/31 14:10～ 演目：正足

北筈間大乘神楽は、大乘神楽の中興の祖であり、今から400年以上の歴史を持つ山伏神楽の一座です。

1848年筈間の地に起こり、今年178年目。修験の山伏の手で伝承されて来た獅子神楽の一つ。祈祷色の濃い、神楽と云われており、平成13年に岩手県指定無形文化財の指定されております。

正足は、死神にも勝り、農牛の神としても信仰され、たすき掛け、背にほこを挿し、四方を睨み、獅子奮迅の如く悪魔外道を切祓い無上の菩提心を発し、天上界の六道世界を清め、神通力を以て、悪毒龍を退散し、四方浄土とならしめ、天皇陛下を加持し、国家泰平と五穀豊穰を祈る、大威徳夜叉明王の祈祷舞也。